

## 脳脊髄液を用いた認知症診断マーカーの臨床的有用性の検討

### 1. 研究の対象

- ・2020年2月以降に「神経科・精神科患者の試料および診療情報の保存を行う包括同意」について説明を受け血液及び脳脊髄液の提供に同意された方

### 2. 研究目的・方法

脳脊髄液中にある物質を測定して、認知症の発症と関係のありそうな物質を見つけ出すことで、認知症の発症機序メカニズムの解明やその治療に役立てようという目的で行います。2013年12月から2025年3月までの予定で行われています。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

- 情報：診断病名、治療内容、検査結果、年齢、性別、カルテ番号 等  
試料：脳脊髄液

### 4. 外部への試料・情報の提供

前の項目で使用した情報・試料及び研究で得られた解析結果は次の項目に記載されている共同研究機関と共有します。この際に多数の情報をまとめて統計処理した情報については暗号化したファイルの形で電子メールにて共有することができますが、個別の情報を共有する場合には匿名化、暗号化した形にした上でUSBメモリやディスク媒体などを使っての受け渡しを行います。いずれの場合も特定の関係者以外が情報にアクセスできない状態で行います。

### 5. 研究組織

大阪大学・工藤喬  
岡山大学・上原孝

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2 番 15 号

大阪大学医学部附属病院神経科・精神科 工藤 喬

電話：06-6879-5500（大阪大学医学部附属病院神経科精神科・外来）

メール：[mhpoffice@wellness.hss.osaka-u.ac.jp](mailto:mhpoffice@wellness.hss.osaka-u.ac.jp)

研究責任者：

大阪大学大学院医学系研究科精神健康医学講座 工藤喬

研究代表者：

大阪大学大学院医学系研究科精神健康医学講座 工藤喬